

かすみがうら 市議会だより

目次 CONTENTS

No. 69

- P2-3 令和4年第1回定例会提出議案
- P4-5 議案審査特別委員会議案質疑
- P6 委員会活動
- P7 施政方針に対する質疑
- P8-11 一般質問
- P12 コラム



◆令和4年第1回定例会が開会され、
令和4年度予算を慎重審議のうえ
可決しました。

◆市長から令和4年度の施政方針が
示され、詳細について質疑を行
いました。



▲小林恒岳作『鯉』（かすみがうら市歴史博物館所蔵）

令和4年第1回定例会提出議案

令和4年第1回定例会議案等議決結果一覧

令和4年第1回定例会が、3月3日から3月24日までの22日間で開催されました。今定例会では、総額を195億6500万円とする令和4年度一般会計予算など、議案29件、承認1件、請願1件、発議4件を慎重審議し、いずれの議案も可決となりました。

※ 賛成は○・反対◆・不在は／・除斥は除で記載

※ 岡崎議員は議長職のため、特別多数決以外の議案については本議会での表決権（賛成・反対の意思表示）はないためーで記載

議案番号	件名	氏名														議決結果			
		櫻井健一	小倉博	久松公生	宮嶋謙	櫻井繁行	設楽健夫	来栖丈治	川村成二	岡崎勉	田谷文子	古橋智樹	加固豊治	佐藤文雄	中根光男		鈴木良道	矢口龍人	
1	公の施設の広域利用に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
2	かすみがうら市公の施設の広域利用に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
3	かすみがうら市企業版ふるさと納税基金の設置、管理及び処分に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
4	行政手続の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
5	かすみがうら市税条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
6	かすみがうら市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (賛成多数)
7	かすみがうら市体育施設条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
8	霞ヶ浦町防災行政用無線局設置条例を廃止する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
9	令和3年度かすみがうら市一般会計補正予算(第11号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
10	令和3年度かすみがうら市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
11	令和3年度かすみがうら市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
12	令和3年度かすみがうら市介護保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
13	令和4年度かすみがうら市一般会計予算	◆	◆	◆	○	◆	○	◆	◆	○	◆	◆	○	◆	◆	○	○	○	否決 (賛成少数)
	修正案	○	○	○	◆	◆	○	○	○	○	○	○	◆	○	○	○	○	◆	原案可決 (賛成多数)
14	令和4年度かすみがうら市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (賛成多数)
15	令和4年度かすみがうら市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (賛成多数)
16	令和4年度かすみがうら市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
17	令和4年度かすみがうら市水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
18	令和4年度かすみがうら市下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
19	旧下大津小学校解体工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
20	財産の貸付けについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)

(前ページからのつづき)

議案番号	氏名 件名	櫻井	小倉	久松	宮嶋	櫻井	設楽	来栖	川村	岡崎	田谷	古橋	加固	佐藤	中根	鈴木	矢口	議決結果
		健一	博	公生	謙	繁行	健夫	丈治	成二	勉	文子	智樹	豊治	文雄	光男	良道	龍人	
21	市の境界変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
22	境界変更に伴う財産処分について	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
23	かすみがうら市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
24	かすみがうら市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
25	かすみがうら市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
26	かすみがうら市特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
27	かすみがうら市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
28	かすみがうら市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
29	令和3年度かすみがうら市一般会計補正予算(第12号)	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	◆	○	○	○	原案可決 (賛成多数)

【承認】

1	専決処分事項の承認を求めることについて(令和3年度かすみがうら市一般会計補正予算(第10号))	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	承認 (全会一致)
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--------------

【請願】

1	「最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援策の拡充を求める意見書」採択の請願書	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	採択 (全会一致)
---	---------------------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--------------

【委員会発議】

1	最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援策の拡充を求める意見書(案)	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
2	かすみがうら市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
3	かすみがうら市議会傍聴規則の一部を改正する規則の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)

【議員発議】

1	ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
---	------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----------------

令和4年第1回定例会

議案審査特別委員会における主な議案質疑

(3月9日、10日、11日、14日、15日、16日開催)

議案審査特別委員会は議長を除く15名の議員で構成。

議案第9号

令和3年度かすみがうら市一般会計補正予算(第11号)

【議案の概要】

歳入歳出予算の総額から、それぞれ5億4603万9000円を減額し、歳入歳出予算の総額を、それぞれ212億3471万5000円とするものです。

Q 移住促進住宅取得支援補助金の実績は

A 3月8日時点で47人の方に本市に移住していただいております。新築が13軒、中古住宅が3軒ということで、合わせて16軒、交付額は合計880万円でございます。



▲霞台厚生施設

Q 霞台厚生施設組合の負担金1632万円減額の理由は

A 霞台厚生施設組合では当初の諸収入を2億2000万円程度見込んでおりましたが、売電収入が伸びたこともあり、さらに1億円の諸収入が見込めるといったことから、構成市町の負担金が減額されたものです。

Q 鳥獣被害防止総合対策補助金減額の理由は

A 当初のイノシシの捕獲計画頭数は200頭でしたが、秋までに149頭の捕獲実績であり、予想を下回っていたため減額しました。千代田地区では捕獲頭数が減少しており、原因の一つにCSF（豚熱）の影響で頭数が減少したことが考えられます。一方で、霞ヶ浦地区では前年度より捕獲頭数が増えている状況であるため、有害鳥獣の駆除期間に重点的に駆除する方向で対処してまいります。



▲捕獲されたイノシシ

議案第13号

令和4年度かすみがうら市一般会計予算

【議案の概要】

歳入歳出予算の総額を、それぞれ195億6500万円とするものです

Q 第2常陸野公園の土地購入とは

A 現在、当該公園を体育協会に所属する2つのスポーツ団体が主に利用しておりますが、今後の活動継続や、広く市民の方にも利用していただくために、園内の一部借地となっている土地を市が1900万円で購入するものです。今後はニュースポーツやランニングコースといったものも視野に入れ、よりよいスポーツ公園にしていきたいと考えております。

Q 複合交流拠点施設等整備費11億7414万4千円の内容は

A 行政窓口機能、図書・学習機能及びコミュニティ機能等を複合した交流拠点施設と防災機能を備えた公園施設の建設を推進するためのものです。主な内容は施設の設計業務委託として7370万円、土地の購入費として11億円となっております。計画地は、稲吉南2丁目で、敷地面積は約2万8000㎡を予定しております。なお、このほかに施設整備費が約9億円、防災機能を有した公園整備が約6億円として、事業費全体は約26億円ですが、国庫補助や地方債に対する交付税措置により、全体の約60%の費用が国からの財政支援により、賄われる計画です。



▲複合交流拠点施設計画地
(中心市街地地区都市構造再編集中支援事業より)

Q 下稲吉中学校施設整備に要する経費4億8713万8000円の内容は

A 主なものとして、新たな屋内運動場と武道場の建設工事費4億6952万4000円を計上してございます。令和5年度までの2か年事業として、令和4年度は全体工事費の3割分を計上しております。建設する建物は、アリーナの面積が約1500㎡、武道場は約575㎡となり、既存の霞ヶ浦中学校の体育館と比べますと一回り大きいものとなっております。設備面では、太陽光発電や移動式の観覧席、玄関ホールでは点字ブロックを含むバリアフリー化のほか、防災機能としては防災用倉庫、マンホールトイレ、かまどベンチ、蓄電池と非常電源機能を備えたLEDソーラー街灯など、SDGsの理念を考慮した建物を計画しております。



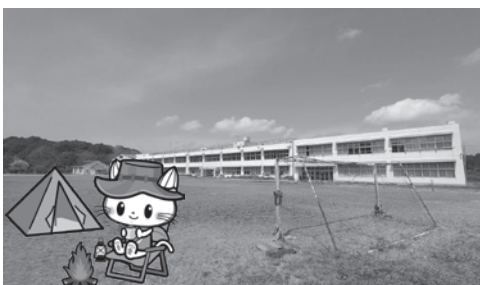
議案第20号 財産の貸付について

【議案の概要】

財産を減額貸付けするため、地方自治法（昭和22年法律第67号）第96条第1項第6号の規定により、議会の議決を求めるものです。

Q 旧佐賀小学校利活用に関する賃貸の内容は

A 旧佐賀小学校の敷地と建物を年間100万円で、令和4年4月1日から令和14年3月31日の10年間、株式会社運動会屋というイベント企画・運営会社に貸し出すものです。現状有姿での賃借のため、建物の改修費、修繕費は事業者が負担するようになります。当該事業者は地元農家と連携した収穫イベントや、サイクリングやキャンプを組み合わせたイベントのプランを考案するなど、地域活性化への貢献が期待されます。



▲旧佐賀小学校（坂）

総務委員会

○閉会中に行われた委員会

令和4年2月15日開催の調査内容

- 千代田中学校区廃校予定小学校の利活用について
- 複合交流拠点施設基本設計等業務の進捗について
- 押印等の見直し及びオンライン化の取組結果について
- 第2次かすみがうら市総合計画後期基本計画の策定について
- 公の施設の広域利用について
- 千代田神立ラインのルート変更について
- 過疎地域（一部過疎）の指定について
- 合併特例債の現状について



▲説明を受ける委員
【千代田庁舎全員協議会室】

文教厚生委員会

○閉会中に行われた委員会

令和4年1月26日開催の調査内容

- 住民税非課税世帯臨時特別給付金の実施について
- 子育て世帯への臨時特別給付金（特例分）の実施について
- 低所得のひとり親世帯に対する生活支援特別給付金の実施について
- （仮称）千代田中学校区放課後児童クラブ施設整備工事の進捗について
- 新型コロナウイルスワクチン接種について
- 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施について
- 国民健康保険税課税算定方式の見直しについて



▲説明を受ける委員
【千代田庁舎委員会室】

ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議

かすみがうら市議会では、ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議を全会一致で可決しました。

ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議

ロシアによるウクライナへの侵攻は、国際社会の平和と安全を著しく損なう、断じて容認することができない暴挙であり、ウクライナに拠点を持つ日本企業をはじめ、現地在留邦人は緊迫した状況のなか、安否確認の対応に迫られる等、厳しい状況におかれている。

このような力を背景とした、一方的な現状変更への試みは明白な国際法違反であり、国際秩序の根幹を揺るがすもので断じて看過できない。

ここにかすみがうら市議会は、ロシアに対し、一連のウクライナへの軍事侵攻に厳重に抗議するのである。

政府においては、現地在留邦人の安全確保に努めるとともに、国際社会との緊密に連携しつつ、毅然たる態度でロシアに対して制裁措置の徹底及び強化を図り即時無条件でのロシア軍の完全撤退を求めるべきである。

以上、決議する。

施政方針に対する質疑

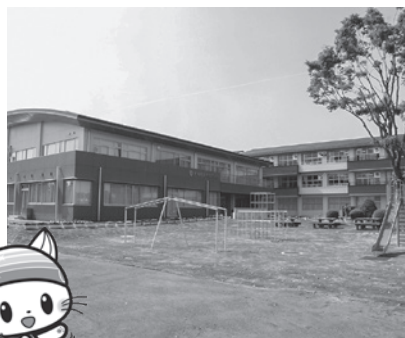
市長の施政方針に対する質疑

Q 都市計画税の導入について伺います。

A 都市計画税は公園や下水道の施設整備、さらには市街地の開発、土地区画整理事業などに要する費用に充てるための税金であり、原則として、市街化区域内にある土地、家屋について、その所有者に課税することになります。そういったことから、所有者の方の意向でありますとか、同意をいただくような形になりますので、多少時間がかかるものと思っております。今後も都市計画税の導入について慎重に検討していきたいと考えております。

Q 4月1日に開校する千代田義務教育学校の特色について伺います。

A 小中一貫校であることから、9年間を通して教員が連携を図りながら、学習面だけでなく生活面においても児童生徒へのきめ細かな指導が可能になります。また、小規模特認校の特色として、英語専科の教諭のほか、TT講師やALTを配置し、前期課程の1年生から英語力の向上に努めることが出来ます。さらに、千代田義務教育学校の周辺は、自然豊かな環境がたくさんございますので、これらを有効に生かして総合的な学習や、体験的な活動に取り組んでいく考えでございます。



▲千代田義務教育学校（上佐谷）



Q 下稲吉中学校に整備を計画している給食センターについて伺います。

A 下稲吉中学校への整備を予定しております給食センターにつきましては、下稲吉中学校、下稲吉小学校、下稲吉東小学校の3校分を対象にした下稲吉中学校区におけるセンター方式とするものであります。センター方式にすることで、施設の維持管理費や人件費の抑制が期待できます。

Q 過疎地域の指定について市長の見解を伺います。

A 霞ヶ浦地区が過疎指定された要件につきましては、平成7年から令和2年の25年間の中期的な人口動態によるもので、子育て世代にとって魅力あるまちづくりが求められているものと認識しております。今後は過疎地域持続的発展計画を策定し、市民の幸福感を高め、本市に住んでいてよかったと思えるような市の持続的発展を図ってまいります。

Q 筑波山地域ジオパークの今後の事業展開について伺います。

A 筑波山地域ジオパークがさらに4年間、再認定となりました。今後も6市で構成している筑波山地域ジオパーク推進協議会と連携しながら、ジオパーク講座やジオパークツアーを通して、本市の魅力の1つである自然環境や、地形・地質を生かした産業、歴史や文化を市内外の方に紹介する事業を展開していきます。また、霞ヶ浦の伝統漁法である帆引き船につきましても、帆引き網漁で捕獲される霞ヶ浦の多様な水産資源を郷土食や、魚の生態系の観点から調査・研究し、その成果を霞ヶ浦の魚食文化として、展示したり、自然環境の学習講座に取り入れたいと考えております。



▲帆引き船を組立てる漁師（坂・志戸崎漁港）

矢口 龍人 議員



Q 複合交流拠点施設整備等、大規模開発事業の進め方について伺う

A 本施設整備は市長選挙当選時の公約であり、責任をもって計画通り進めております

Q 複合交流拠点施設整備のような大規模開発事業は、計画前の段階から、市長、副市長に市の幹部職員を加えた各種会議に諮り、必要に応じてその下部組織を設置し、検討が繰り返され、並行して市民には議会へ報告をしていくのが通例ではないでしょうか。この事業において組織内で情報の一元化を図らず、一部の職員が水面下で進めたのはなぜなのか伺います。

A 市長公室長 複合交流拠点整備につきましては、市長の公約の1つですので、本事業の推進については、行政組織内において、職員の共通認識となっております。行政が行う事業では、初めに事業担当課が主立った計画を作り、その事業を進めるに当たり、調整が必要な部分について、関連部署と調整、協議を行いながら、事業の速やかな進捗を図っていく形が本来の姿となっております。本事業につきましては、関連部署と調整は行ってきたところですが、計画を表に出す事については、事業の主立ったものが出来上がらないと調整もできませんので、そういった部分もあるかと思えます。

Q 市民に丁寧な説明もないまま、複合交流拠点施設整備を急ぐのはなぜなのか伺います。

A 市長 本事業は選挙当初からの公約であります。特に急いでいるといったことはなく、計画通り進めているところであります。施設用地の取得につきましては、3月に予算を組んでおりますので、本議会ですれが承認いただければ、令和4年6月に用地の売買契約を締結する考えです。

質問通告事項

21 市長の任期中の複合交流施設用地契約の必要性について土浦市との合併について



宮嶋 謙 議員



Q 小学校の活用は市民の意見を聞いて検討すべきではないか伺う

A 地域の皆様と協議して進めていきたい

Q 千代田中学校区の小学校(廃校)利活用に関する説明会では、「最初から売ることが決まっているのではないか」「これで市民の意見を聞いたと言えるのか」と、市民から厳しい意見がたくさん出されました。「売却前提ではない」「市民の皆さんの意見を聞いて、これから検討していく」ということであれば、改めてそのように皆さんにお示しいただきたい。

A 参事 誤解を受けるような書類のつくり方ですとか説明内容につきましては、非常に反省するところです。今後公的利活用について各庁内関係課へ利活用の提案等を行いながら協議し、また、地域の皆様と協議して進めていきたいと考えております。

Q 本年4月から、旧霞ヶ浦町エリアが総務省によって過疎化地域の指定を受けることになりました。地域振興、観光活性化、もってできることがあったのではないかと、私の反省も含めて申し上げておきます。しかしながら、過疎指定を受けたことにより、財政的な支援も受けられません。これを機会に定住人口が増加するように施策を積極的に打っていくべきではないか伺います。

A 市長公室長 産業の振興、観光レクリエーションの振興、生活環境の整備、地域文化の振興など、多岐にわたる振興策が考えられます。地域に合った内容で計画を考えて、十分にポテンシャルを見極めながら協議をし、計画を作って進めていきたいと考えております。

質問通告事項

1 千代田中学校区の小学校利活用と地域「コミュニティ・避難所の確保について
2 霞ヶ浦地区の過疎地域指定と今後の振興策について



新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、質疑応答を通常90分の持ち時間で行う一般質問は、45分に短縮して行いました。

21 複合交流拠点施設等整備及び都市公園整備について
 質 問 通 告 事 項

Q 複合交流拠点施設の整備は、中心市街地全体に強いインパクトを与え、交流人口の増加など地域の賑わいを創出し、市の魅力や価値を向上させ、移住・定住者の増加にも繋がります。将来を見据えた持続可能なまちづくりのため、未来への投資でもあり、市民は一日も早い実現を期待しておりますが、市長の考えを伺います。

A 市長 本年度の基本設計業務では、市民の意向把握業務や参入企業への調査を経て、様々なニーズや課題が見えてきました。来年度の実設計業務に活かし、市民の皆様の期待に応える施設を整備できるように、進めてまいります。

Q 交流人口の増加のため、古民家江口屋などの市内宿泊施設等で人材育成型・農業研修型ワークショップの実施やサテライトオフィスの誘致に力を入れていくとのことですが、そのためには市内の宿泊施設やワークスペースの環境整備が必要であると考えます。令和3年度に調査を行った農村環境改善センターの利活用は、リノベーション(改装工事)を前提としたものかと思われませんが、どのような内容なのか伺います。

A 産業経済部長 施設の機能と役割を今一度見つめ直し、リノベーションしていくことが必要かと考えております。施設単体の運営ではなく、隣接する歩崎森林公園をはじめとする周辺施設と連携した一体的利用による相乗効果を求めることが必要であり、このような観点を捉えながら、施設活用の方向性のコンセプトに掲げる「アクティビティ」「ワークプレイス」の二つのキーワードを体現できる施設のリノベーションに向けて、引き続き慎重かつ速やかに協議を進めてまいります。



久松 公生 議員



Q 複合交流拠点施設整備のこれまでの経過と進捗状況について伺う

A 調査結果を基に市民の皆様の期待に応える施設整備を進めてまいります

3 新型コロナウイルス感染症対策について
 21 新型コロナウイルス感染症対策について
 質 問 通 告 事 項

Q 市長及び副市長の決裁印がある平成29年3月3日廃棄物に関する(株)日立製作所との覚書起案書において、廃棄物埋設の事実が記載されている、これを隠蔽した仕様書による不動産鑑定書の作成と議会への報告は虚偽報告に当たる、如何ですか。

A 市長公室長 道路整備で埋設物が確認され、候補地内にも埋設されている可能性があることから、合意書については、建物の解体、埋設物の撤去、さらに土壌の分析を行うこととしています。



設楽 健夫 議員



Q 市内教育・保育施設等の新型コロナウイルス感染症対策について伺う

A 感染状況などを考慮しながら対応を図っているところです

Q 幼稚園、保育園、小中学校の園及び学級閉鎖、放課後児童クラブの状況と対策について伺います。

A 保健福祉部長 以前からご質問をいただいております霞ヶ浦南小学校の放課後児童クラブにおける感染対策につきましては、現在クラブの一室として活用しているランチルームをふだんより広く使うことなどにより、児童一人一人の間隔が広く取れるよう、感染状況などを考慮しながら対応を図っているところです。中学生のワクチン接種率は、3学年全体として、2月末現在、87・6%の方が接種済みです。中学3年生は、受験を控えていることを考慮して、昨年秋季に55・6%の方が優先的にワクチン接種をしており、2月末時点では92・5%まで接種率が上がっています。

佐藤 文雄 議員



Q 日立製作所の社宅敷地内の廃棄物処理について市長の見解を伺う

A 周辺から建築廃材が出てきたことは報告を受けています

Q 平成29年3月2日付の起案書に、「平成27年12月22日に日立製作所と都市計画道路用地として売買契約した土地の一部から廃棄物が確認された。工事発注済み区間のうちから廃棄物が確認され、埋設状況から旧筑波ハウス駐車場敷地の広範囲に埋設されると判断する」と書かれております。市長は、このことについては十分に理解していましたが、それと同時に、反対側にプルミッコ保育園がありますが、そこにも日立の土地が一部かかっています。その土地からは建築廃材が出ています。市長は、建築廃材が出ていたというのは分かっていたのではないですか。

A 市長 実際に、あの周辺からそういったものが道路整備で出てきたことは報告を受けています。

Q 憲法26条に、義務教育は無償ということに関わって保護者負担の解消について、伺います。特に、教材費の私費負担はやめるべきではないでしょうか。

A 教育部長 学校給食の無償化を検討する場合と同様に、そうした費用を無償化するのには、安定的な財源確保という面も含め、現状では難しい状況であると考えております。

質問通告事項

1 複合交流拠点施設をより良いものに整備することについて
32 市の少子化対策について
 稲作農家への支援について



▲都市計画道路神立停車場線

小倉 博 議員



Q オンライン学習の対応状況について伺う

A 児童生徒の家庭のWi-Fi環境の改善や教職員のスル向上を行っております。

Q コロナ禍で小中学校が休校等になった際、オンライン学習が実施されましたが、児童生徒と先生方それぞれの対応について伺います。

A 教育部長 小学校の2月の臨時休校期間は、Wi-Fi環境のない児童に対し、各学校で児童を受け入れ、学校のWi-Fi環境の下、1人1台のタブレットを使ってオンライン学習を進めておりました。また、Wi-Fi環境のない各家庭にモバイルルーターの貸出しについて周知を行い、希望者への貸出しも開始しております。教職員につきましては、授業の様子をオンライン配信してそれぞれの学校で視聴し、遠隔で研究協議をするなど、スキルを学ぶ機会を設けております。また、それぞれの教職員の実践を共有するために、学校教育課で情報を共有するホームページを作成し、そこに実践を書き込むことで、1人1台端末を使つての指導方法を確認し合い、教職員のスキルの向上につなげております。

Q 市として取り組んでいる空き家対策の現状と今後の取組について伺います。

A 市民部長 本市といたしましては、空き家になってしまったからの対策と同様に、空き家にならないための予防策を講じていくことも重要であると考え、空き家の予防に関する出前講座を行っております。また、空き家になる大きな要因の一つに、家屋や敷地の相続問題があることから、空き家無料相談会を開催し、相続に関することについて、不動産会社の方や弁護士、司法書士等の専門家に相談できる場を設けており、今後もこの活動は拡充をしながら継続していく考えです。

質問通告事項

321 通学路の安全について
21 空き家対策について
 オンライン学習の進捗状況について



新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、質疑応答を通常90分の持ち時間で行う一般質問は、45分に短縮して行いました。

質問通告事項
1 新型コロナウイルス変異株「オミクロン株」への対応と支援策の拡充について
2 鳥インフルエンザについて

中根 光男 議員



Q 新型コロナウイルスに感染した自宅療養者の対応について伺う

A 自宅療養者の声に耳を傾け、対応を検討しております

Q 新型コロナウイルスに感染した場合、自宅療養者が安心して療養できるような体制・環境づくりが、今、最も求められている現場の声であり、特に小さい子どもがいる家庭については細かい配慮が必要ではないでしょうか。市の対応について伺います。

A 保健福祉部長 各自宅療養者へのきめ細やかな対応については、委託業者では対応が難しいものですから、例えば、子供のミルクやオムツなどの必需品が不足した場合などは、職員が直接置き配で配付するといった方法で素早く対応できないか、検討しております。

Q 鳥インフルエンザ予防のための個別巡回指導ですが、これは市として実施しているのか、それとも県なのか、何回ぐらい実施して、どのような指導をしているのか伺います。

A 産業経済部長 養鶏農家への巡回指導につきましては、茨城県、具体的には県南家畜保健所の獣医師の資格を持つ職員が定期的に巡回指導を行っております。市も同行を求められた場合には同行しまして指導しております。具体的な指導の内容でございしますが、飼養衛生管理基準というのがございまして、幾つか申し上げますと、農場に立ち入る際の手指消毒がされているかどうか、また農場に専用の衣服及び靴が設置されているか、あるいは使用されているか、農場に立ち入る際の車両の消毒等を行っているか、それから野生動物侵入防止のためのネット等が設置されているか、定期的に点検がされているか、あとはネズミとか害虫等の駆除、こういったものが実施されているかというところが点検項目となっております。



来栖 丈治 議員



Q ごみのポイ捨てがどんどん増えている傾向だが、対策について伺う

A 移動式の防犯カメラの設置を検討します

Q 今後の清掃活動の実施計画と、一斉清掃時の市役所職員の清掃活動の現在の状況、及び、不法投棄防止の対策について伺います。

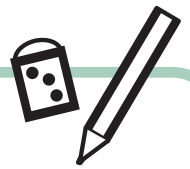
A 市民部長 行政区単位で密集、密接を避けるため、年3回の清掃を行政区内で分けて実施する、または1回の清掃を何週かに分けて実施するなど、新型コロナウイルスの感染予防対策を考慮する必要がありますと考えております。また、職員による清掃は、関東地方環境美化運動の日に実施しておりますが、ここ2年は中止しております。今後は感染予防対策として、少数単位で行動する方法で毎年実施を考えております。また、不法投棄防止のため、啓発看板を作成し、希望する地権者にお渡ししてきたところで、再度区長等へ周知し、看板設置の協力をお願いしたいと思っております。さらに不法投棄のひどい場所では、移動式の防犯カメラを設置するなど有効な対策を検討します。

Q 増加傾向にある荒廃農地に対して、市はどのような対応を考えているのか伺います。

A 産業経済部長 市としては、農地中間管理事業による農地の貸手と借手の仲介を行うほか、国・県や市再生協議会の事業を活用した農地再生事業の実施、さらには新規就農者への支援など、担い手の育成を図るとともに、新たに大規模な農地活用を行う企業の農業参入の誘致を進めてまいります。また、現在イノシシなど鳥獣による農作物被害の軽減を目的とした有害鳥獣捕獲事業に取り組んでおりますが、荒地の増加が鳥獣の隠れ場所の増加につながってしまうことから、地域の方々に、自衛対策として防柵の設置と併せ、休耕地の定期的な管理をお願いしております。

質問通告事項
1 郷土の美しい自然環境や生活環境を守っていく施策について
2 令和4年4月から霞ヶ浦地区が過疎地域として指定されるが、今後の財政支援や政策の変化について





議会日誌 (1月29日～4月27日まで)

- 1月 ●
 - 31日 総務委員会
- 2月 ●
 - 4日 第1回湖北環境衛生組合議会定例会
 - 8日 議会運営委員会
 - 9日 霞台厚生施設組合議会運営委員会
 - 15日 総務委員会
 - 16日 石岡地方畜場組合議会定例会
 - 17日 土浦・かすみがうら土地区画整理一部事務組合
 - 18日 霞台厚生施設組合定例会
 - 24日 議会運営委員会
- 3月 ●
 - 3月3日～3月24日 令和4年第1回定例会
 - 3日 議会運営委員会
 - 4日 議会運営委員会

議会を傍聴して 市の動きを知りましょう！

令和4年第2回定例会は、6月7日(火)から6月22日(水)までの16日間で開会予定となっております。
本会議は、どなたでも自由に傍聴することができますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、傍聴席を制限させていただきます。ご了承ください。



令和4年度第1回定例会の議場での傍聴者数は、51名、また、インターネットLIVE中継へのアクセス数は2,151回でした。
(本定例会では新型コロナウイルス感染症拡大防止のため傍聴席を制限させていただきました。)

- 9日 総務委員会
- 文教厚生委員会
- 産業建設委員会
- 9日～16日 議案審査特別委員会
- 24日 議会運営委員会
- 全員協議会
- 4月 ●
 - 12日 文教厚生委員会
 - 20日 議会だより編集特別委員会
 - 27日 議会だより編集特別委員会

SDGs とは？



SDGs (Sustainable Development Goals) とは、2015年6月に開催された国連サミットで加盟国が全会一致で採択した「持続可能な開発のための2030アジェンダ(行動計画)」に記載されている、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴールとそれを達成するための169のターゲットから構成されており、地球上の「誰一人取り残さない (leave no one behind)」ことを誓っています。
SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル(普遍的)なものであり、日本でも積極的に取り組まれています。
本市でも、2020年度から2024年度の『第2期かすみがうら市人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生総合戦略』にその理念が取り入れられており、誰一人取り残さない、持続可能な住みよいまちづくりを目指しています。

(参考 外務省ホームページ)

編集後記

こんにちは、皆様は霞ヶ浦で捕れるワカサギは、他に捕れるものよりも栄養価が高いことをご存じでしょうか？ 筑波山系の山並みに降った雨が、樹木や草花が生い茂る森林や大地を経てミネラル分を多く含んでゆき、その水資源が霞ヶ浦に流れ着きます。こうした栄養分が豊富な水で育つワカサギは栄養価が高いのだそうです。この自然の恩恵が受けられる環境をこれからも大切にしていかなければいけませんね。

議会だより編集委員 櫻井 健一

ご意見をお寄せ下さい